

ごみ収集に指定袋



市では、燃やせるごみ用が減った、ごみの一時預かり所がすつきりした、ごみ袋が整理されて置いてあるので収集能率がアップした、などのメリットが生まれました。

市では、去年の六月から通町、西大館町、花岡本郷上の三つの町内をごみの分別収集のモデル町内に指定し、分別の徹底化を試みてきました。三町内の各世帯に、燃やせるごみ、燃やせないごみ、それ専用の袋を配布し、ごみを出す際はしっかりと分別してその袋に入れてもらいました。

事業の説明に うかがいます

市では、指定ごみ袋による収集に当たって、住民説明会を随時開きたいと考えています。町内会や各団体などでお申し込みいただければ、事業の趣旨や分別の方法などの説明に伺いますので、環境衛生課☎42~2169へご連絡ください。

また、指定袋の販売などについても同課へお問い合わせください。

指定袋は3種類 10枚パックで販売

○燃やせるごみ用の大サイズ
(縦800ミリ×横650ミリ)
=130円

○同小サイズ(700ミリ×500ミリ)=110円

○燃やせないごみ用(800ミリ×600ミリ)=120円

※いずれもワンパック(10枚)

市では、四月一日から指定ごみ袋によるごみ分別収集をスタートさせます。これは、省資源、リサイクル、ごみ処理施設の効率的な稼動、処理費用の削減などを進めるため、燃やせるごみと燃やせないごみをそれぞれ市

の指定した袋に入れてもらい収集するものです。このほど、指定ごみ袋のサイズや価格が決まりました。ごみの減量と環境保護を実現するための第一歩、分別収集の徹底に向けて、準備を進めています。

指定袋は、燃やせるごみ用が燃やせないごみ用は透明で、いずれも無公害です。

指定袋は、燃やせるごみ用が炭酸カルシウム入りの乳白色、燃やせないごみ用は透明で、いともに、四月から資源ごみの収集も始めます。月一回程度、市

4月から導入される指定ごみ袋



購入してもらいます。市では、市内のどこでも気軽に指定袋が買えるよう卸問屋と協力しながら販売網づくりを進めています。

新聞、雑誌なども 月1回集めます

市では分別の徹底を進めるとともに、四月から資源ごみの収集も始めます。月一回程度、市指定の業者がごみの一時預かり所を回り、新聞、雑誌、ダンボール、アルミ缶を収集します。資源ごみの収集については、町内会や子供会、老人クラブなどの団体に対する奨励金制度があります。今回の資源ごみ収集は、収集団体のない地区やアパートなどに住んでいる人たちが抱える資源ごみを収集するためのものです。したがって、団体収集を行っている地区では、今後もできるだけ団体収集にもご協力ください。

入り)の手段です